

5. 環境社会貢献活動

「地域と連携し、ともに歩む」

事例 13

株式会社トーエネック

地域のニーズに応じた清掃・美化活動の実施



海水浴場の清掃活動



高所作業車による
児童養護施設の高枝の伐採

高所作業車による児童養護施設の高枝の伐採
看板等の取り付けである。高齢者などでは難しい作業でも高所作業車で簡単に行うことが可能であるため、地域の方々から評価をいただき、継続して依頼される場合が多い。なお、従来高所作業車はエンジンで駆動していたが、近年は作業時

同社は、総合設備企業として中部地方をベースに各種設備工事を全国展開しており、事業基盤のひとつである配電線工事は、車両等の道路占用により実施するため、地域社会の理解、協力が不可欠であり、日頃から、積極的なコミュニケーション活動の一環として清掃活動等に取り組んでいる。

清掃活動は、各事業場において、自主的および地域社会の要請により計画的に実施され、明るい社会づくりに貢献している。また、同社教育センターでは、教育の一環として、職員と新入社員が中心となり、海水浴場の清掃活動を行い、環境に貢献できる人材育成をはかっている。

そのほか、同社の所有する高所作業車を活用した地域貢献活動も行っている。児童養護施設や学校内の高枝の伐採、地域のお祭りのアーケードの

にはバッテリーで駆動するなど、社会貢献活動における環境負荷の低減にも配慮している。

これらの社会貢献活動は、同社と地域社会とのつながりを強めるだけでなく、地域社会や環境に対する社員の意識を醸成することにも寄与している。

▶今後の取り組み方針や課題

今後も地域のニーズに応じて、清掃・美化活動や高所作業車を用いた取り組みを進めていく。これまでの活動は、地域清掃や美化活動に特化している傾向があり、今後は同社の環境に関する技術や製品を活かした地域社会貢献にも取り組みたいと考えている。

所在地：名古屋市中区栄1-20-31

URL：http://www.toenec.co.jp/

事業概要：電気及び電気通信工事・管工事・消防施設工事・土木及び建築工事等

事例 14

岡谷鋼機株式会社

三重県紀宝町浅里地区での田植えボランティア



田植えボランティア



田植え作業

月に1度、本社周辺の清掃活動を行っている。毎回60人程が参加し、7コースに分けてごみ拾いをしている。元々有志が自発的に行っていた活動であったが、社会貢献活動の一環として全社的に取り組むことになった。部署の枠を越えて参

同社の創業は江戸時代初期の1669年。1943年に現在の社名に改称。鉄鋼・機械等を基幹として事業を展開しており、国内はもとより海外21カ国にも戦略拠点を置いている。

2011年の紀伊半島大水害発生に際して被災した三重県紀宝町浅里地区の復興を支援するため、田植えボランティアの派遣を2013年から実施している。社会貢献活動を兼ねた新入社員研修の一環として行っており、参加者は新入社員やその他有志の社員を含め30名ほど。田植え作業等を通して、区長や地元住民からの話を聞いたりしながら交流を深めている。また、稲田は地域の営農組織が栽培管理を行い、8月の稲刈りにも再度有志社員が参加する。

また、従来からの継続的な社会貢献活動として、

加者が集まることで、普段は会話する機会がない社員とも交流が生まれ、社内コミュニケーションを円滑にする効果もあがっている。

▶今後の取り組み方針や課題

田植えボランティアは、まだ開始して2年だが、新入社員研修の一環として継続して取り組んでいきたい。また、この取り組みを通じて培った地域の住民との関係を活かして、地域貢献活動の輪を広げていく。

所在地：名古屋市中区栄2-4-18

URL：http://www.okaya.co.jp/

事業概要：鉄鋼、特殊鋼、非鉄金属、配管住設、メカトロ、エレクトロニクス等の国内および貿易取引

伊良湖シーパーク&スパ

(ホテルマネージメントインターナショナル株式会社)

身近な海水浴場の清掃から地元を巻き込む



3月美化活動



6月地域一体で行う美化活動

同社では清掃活動を中心として環境美化活動に取り組んでいる。活動以前は田原市の海岸は草が生い茂り、ごみが散乱していた。そこで、まずは自分たちでできることから始めようと、ホテルの営繕係を中心に社員が参加し、ホテル周りの草刈りや海岸清掃に取り組んだ。

清掃活動を続けていると、徐々に地域の方々にも活動に対する理解が進み、地元の旅館・飲食店等も活動に参加するようになった。これと並行して、「伊良湖岬観光協議会（岬プロジェクト）」が設立され、月1回の海岸清掃や地域振興のイベントも開催することになった。同社の統括支配人が協議会の副会長を務めており、定例の海岸清掃には毎回社員が十数名ほどボランティアで参加している。

清掃活動を始める前は、観光客が無雑作にごみを浜辺や道路に捨てている姿が散見されたが、浜辺が綺麗になると明らかに捨てられるごみの量が減少した。また、地元住民の環境美化に対する意識も向上してきた。

所在地：愛知県田原市伊良湖町宮下2822-2
(本社：兵庫県神戸市中央区港島中町7-5-1)

URL：<http://www.irago.net/>

事業概要：ホテル・旅館・結婚式場・スポーツ／文化施設の経営、旅行業法に掲げる旅行業務

▶今後の取り組み方針や課題

自発的に始めた清掃活動が徐々に広がりを見せ地域ぐるみの活動となり、協議会設立といった新たな展開に結びついた。ホテル業は「地域の住民と密接な関係を築かなければ根づかない」と考える同社は、今後も清掃活動を地域住民とのコミュニケーションの場として、環境美化活動に取り組んでいく。

ノザキ株式会社

社会福祉法人・地元自治会との連携から生まれる

社会貢献活動



地元自治会と連携しアルミ缶を収集



進んで地域貢献活動に取り組む社員

同社は、2010年から本社近隣にて社会福祉法人が運営する授産施設（ゆたか福祉会「つゆはし作業所」）に対する就労活動支援・寄付活動を行っている。

授産施設での就労活動（石鹸の制作）に必要な原料である廃食用油を、外食産業をはじめとした取引先に協力を呼びかけ提供してもらっている。地元の自治会とも連携し、本社近隣の一般家庭からも廃食用油とアルミ缶を回収。アルミ缶は売却され、その売上は授産施設の作業員へのプレゼントという形で授産施設へ寄付される。

当初は発案者の社員らが中心となって活動を推進していたが、現在は会社全体に自発的な活動の意識が共有され、社員が自ら進んで活動に取り組む姿も目立つ。従来から本業でも廃棄物を取り扱っているが、この活動を通じて「資源循環の輪を回して社会に貢献することが自分たちの役割」という共通認識が根づいたと考えている。

また、活動を通じて近隣住民と定期的な交流を持つことで、同社の事業に対する

所在地：名古屋市中川区富田町大字千音寺寺西福正3552番地

URL：<http://www.nozaki-inc.co.jp/index.html>

事業概要：水質検査（分析測定業務）、清掃業務、廃棄物業務、設備工事業務等

理解が進み、事業も社会貢献活動も進めやすくなるなど、好循環が生まれている。

▶今後の取り組み方針や課題

この活動をもっと地域に広めていきたいが、何よりも継続していくことが大切。世代交代してもこの活動が途切れないよう、若い社員へ参加を促し、活動の意義と理念を継承していく。

また、本業においても環境分野に関する新規事業への進出を検討するなど、今後も持続可能な社会の構築に向けた取り組みに力をいれていく。

株式会社山田組

都市農地を活用し地域社会に貢献する



「春の梅刈り」活動



梅シロップづくり体験

同社は、地域に根ざした建設会社として、公共部門の土木工事等を中心に事業を行っている。近年では、本業での環境取り組みの実績をもとに、都市農地を活用した「東谷山・天空のアグリパーク」事業を展開。市民参加の収穫体験など、従来にないCSR活動に取り組み始めている。

元々、建設業と農業はともに人手や機械力を要する作業であることや、季節や天候により仕事量変動することなど共通点が多く、中小企業が農地を持つメリットは金銭面以外にもあるとの考えから、2012年に名古屋市初となる企業の農地利用権設定を取得し、守山区にある7,575平方メートルの土地を「東谷山・天空のアグリパーク」として再整備を行った。

ここでは、都市内農業の「畑ちがい屋」ブランドを名づけて減農薬、有機野菜の生産を行っている。その他、ブルーベリー・梅・柿・柑橘類などの栽培も行い、都市農地を活用した観光農園として、2015年に本格オープンを目指している。

所在地：名古屋市中区戸田5-1213

URL：http://www.yamadagumi.jp/

事業概要：土木工事、環境・景観整備工事、上下水道工事

▶ 今後の取り組み方針や課題

地場野菜というブランディングにより市内の大型スーパーと取引を行っている。多数のオファーがあり売上也順調だが、採算が見合うまでにはいかないのが実情。むしろここでの利益を地域貢献の原資として、CSRの循環を回していくことが今後の目標。これまでに実績のある「なごや環境大学」の講座や、名古屋市内の学校、福祉施設の就業体験等に農地を積極的に活用していく。

株式会社リッジワークス

小規模事業所でもできることから始める環境活動



札幌本社での地域清掃活動

同社は、札幌市に本社を置くIT企業（同市の環境活動企業認定制度「さっぽろエコメンバー」登録）であり、「利益のみを追求する姿勢ではいけない」との問題意識から幅広く環境活動に力を入れている。開発拠点として2014年に本格稼働した名古屋事業所においても、本社と同様に様々な環境への取り組みを開始した。業務の効率化を図り残業時間を削減することで空調や照明の省エネ

を推進したほか、移動手段として共有の自転車を常備し、社有車利用を削減するといった省エネ活動、その他にもペーパーレス化の推進やPCのリユース等の3R活動に取り組んでいる。今後は、現在本社で行っている地域清掃活動についても、有志により名古屋事業所でも取り組んでいく予定である。

所在地：札幌市中央区大通西17丁目2-22
平木ビル2F

(名古屋事業所：名古屋市中区丸の内2-19-32 dela-do:ra4階i号室)

URL：http://www.ridgeworks.co.jp/

事業概要：情報サービス業（ソフトウェア・アプリケーション開発等）

▶ 今後の取り組み方針や課題

札幌本社では、社内の照明の全LED化や消費電力の少ないPCの優先的な採用等、省エネ機器の導入による消費電力削減に取り組む、電気料金の30%削減を達成した。

また、環境の枠を超えた新たな社会貢献活動として、養護施設の子供達を対象としたロボット教室の開催を企画している。